

- 当社は、従来よりも生産効率のよい設備の導入・生産工程の構築に取り組めます。
- これにより、従来よりもCO2排出量を抑えた生産活動に取り組み、炭素生産性の向上を図ります。

## 1. 事業適応計画の実施期間

2022年4月～2024年3月

## 2. 生産性向上目標

2024年3月までに炭素生産性を20.4%向上させる。

## 3. 前向きな取組の内容

合理的な生産能力の増強を行い、従来よりも省エネ性能の高い生産工程を構築し、CO2排出量の削減を目指す。

## 4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

### <取組の内容のイメージ>

